

もしも京都で 大地震が起きたら

— 私たちにできる“備え”と“手当て” —

龍谷大学龍谷エクステンションセンター（REC）では、市民の方が「学究的に学ぶ」広場として、幅広い世代の知的好奇心に応える多彩な公開講座「龍谷アカデミックプラザ」を開講しています。主に本学のキャンパス内での対面形式に加え、多くの講座はオンライン形式でもご受講いただけます。この機会に、アカデミックな学びを深めてみませんか。

講師：石原 凌河

龍谷大学政策学部准教授

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター研究員等を経て2016年より現職。地域防災・災害復興に関するテーマを中心に実践的な研究に取り組んでいる。能登半島地震では防災直後から学生とともに被災地を何度も訪問し、避難所や仮設住宅のボランティア活動等に取り組んでいる。



▶ 講座概要

南海トラフ地震の発生確率が30年以内に約80%に引き上げられ、琵琶湖西岸断層帯や花折断層といった断層型地震の発生も想定されるなど、私たちが暮らす京都においても大規模地震による甚大な被害が懸念され、その備えが喫緊の課題となっています。本講座では、京都で大地震が発生した際に必要となる備えと手当てについて考えます。第1回目は、京都で想定されている大規模地震の被害を概観しながら、家庭や地域社会で取り組むべき大規模地震に備えるための方策について考えていきます。第2回目では、京都医療センター救命救急科で医師の趙晃済氏をお招きし、大規模地震が発生し負傷してしまった際の手当ての方策について考えていきます。

▶ 開講日時

【第1回】2025年7月17日(木) 11:00~12:30

【第2回】2025年7月24日(木) 11:00~12:30

▶ 開講場所：龍谷大学深草キャンパス

▶ 申込方法

申込締切：2025年7月14日(月)

受講料：3,960円(税込)

詳細・お申込みについては、右記のQRコードを読み取っていただくか、「龍谷アカデミックプラザ」と検索してください。



問い合わせ先：龍谷大学龍谷エクステンションセンター

E-mail：rec-l@ad.ryukoku.ac.jp

Tel:075-645-7892

Ryukoku extension lecture

龍谷アカデミックプラザ